

中央(西)線梨沢橋梁橋桁流出に伴う臨時列車運転について

平成26年7月16日
日本貨物鉄道株式会社

先般、日本列島に接近・上陸した台風8号による記録的豪雨の影響により、長野県南木曾町で河川氾濫が発生し、平成26年7月9日(水)の17:46に、中央(西)線 南木曾～十二兼駅間の梨沢橋梁で橋桁の流出が発生しました。

これにより、同区間を運転する貨物列車も運転を中止しております。

現在のところ、復旧の見込みは立っておらず、運転再開には相当の時間を要する見込みです。

このため当社では、中央(東)線におきまして、以下の通り臨時貨物列車の運転を実施いたします。

記

1. 運転中止となっている貨物列車

(1) コンテナ列車

名古屋貨物ターミナル	⇒	北長野	1本
北長野	⇒	稲沢	1本
		計	2本1往復

(2) 石油列車

塩浜	⇒	南松本	2本(石油類積)
南松本	⇒	塩浜	2本(返送空車)
四日市	⇒	南松本	2本(石油類積)
南松本	⇒	四日市	2本(返送空車)
		計	8本4往復

2. 臨時に運転する貨物列車

(1) コンテナ列車

東京貨物ターミナル	⇒	北長野	1本(7月14日から)
北長野	⇒	東京貨物ターミナル	1本(7月15日から)
		計	2本1往復

(2) 石油列車

千葉貨物	⇒	南松本	1本(石油類積)	(必要の都度運転)
南松本	⇒	千葉貨物	1本(返送空車)	(必要の都度運転)
千葉貨物	⇒	倉賀野	1本(石油類積)	(必要の都度運転)
倉賀野	⇒	千葉貨物	1本(返送空車)	(必要の都度運転)

川崎貨物	⇒	南松本	1本（石油類積）（必要の都度運転）
南松本	⇒	川崎貨物	1本（返送空車）（必要の都度運転）
川崎貨物	⇒	南松本	1本（石油類積）（7月16日から）
南松本	⇒	川崎貨物	1本（返送空車）（7月17日から）
		計	8本4往復

3. 輸送する貨物への影響

(1) コンテナ

北長野駅・南松本駅と名古屋以西の各駅との間で、輸送日数が1日程度長くなります。

(2) 石油類

災害発生前とほぼ同じ輸送量を確保できる見込みです。

(参考) 長野県内で消費される石油類の約80%は、当社が運行する貨物列車で供給しています。(平成23年度実績 153万トン)